

国土交通省 平成28年度第1回  
サステナブル建築物等先導事業(省CO<sub>2</sub>先導型) 採択プロジェクト

# 読売テレビ新社屋建設計画

提案者 読売テレビ放送株式会社  
提案協力者 株式会社竹中工務店

## 建物概要・計画地・コンセプトについて



- ◆ 計画地 大阪府大阪市中央区城見1丁目
- ◆ 用途 主用途：テレビスタジオ（放送施設）
- ◆ 敷地面積 12,495.90 m<sup>2</sup>
- ◆ 延床面積 51,194.58 m<sup>2</sup>
- ◆ 階数 B1・F17F・P2
- ◆ 構造 RC・SRC・S造

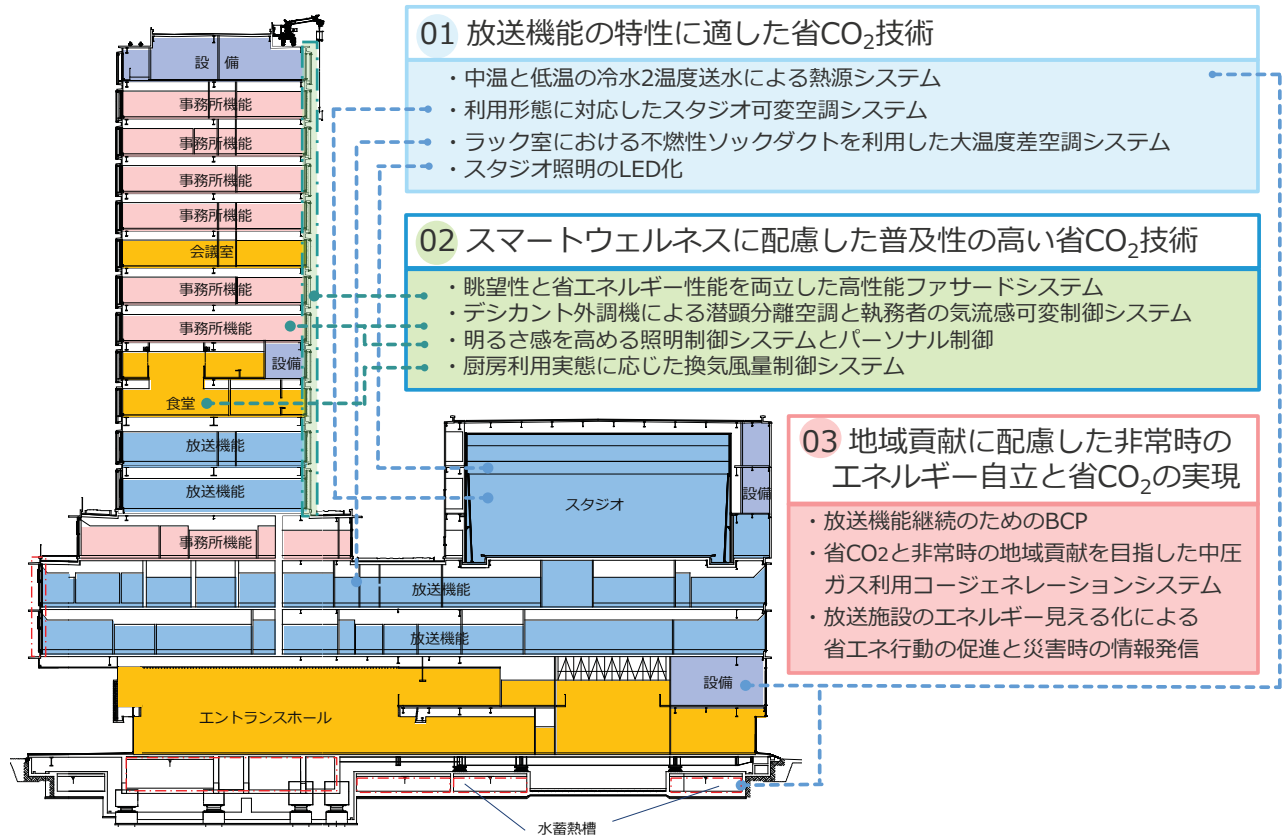


新社屋コンセプト 『10seeds ～あふれるビジョン～』

ytv

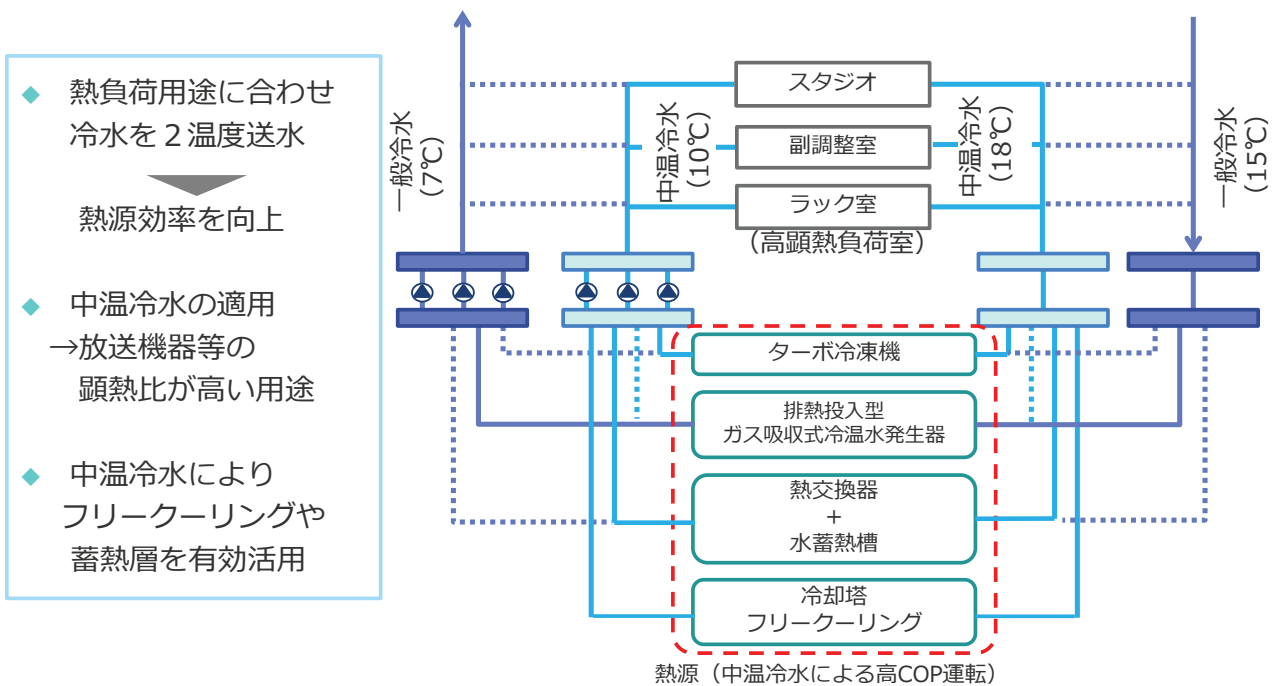


# 先導的な省CO<sub>2</sub>技術の全体概要



## 01 放送機能の特性に適した省CO<sub>2</sub>技術

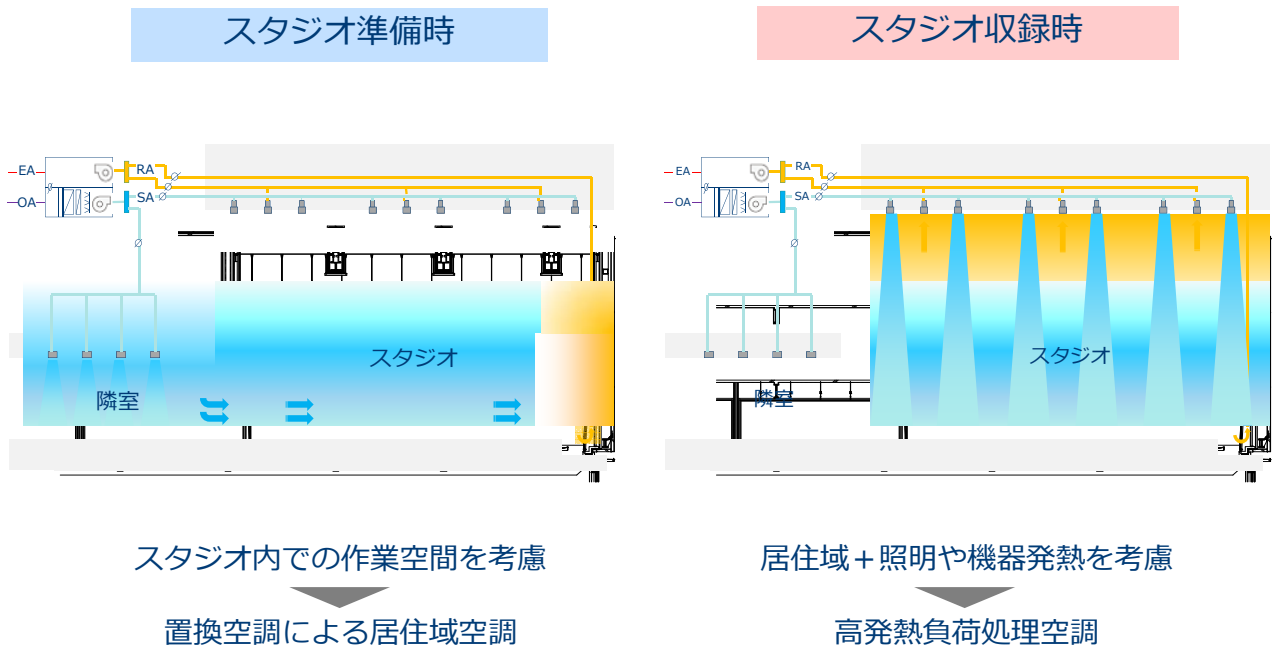
### 1) 中温と低温の冷水2温度送水による熱源システム



# 01 放送機能の特性に適した省CO<sub>2</sub>技術

## 2) 利用形態に対応したスタジオ可変空調システム

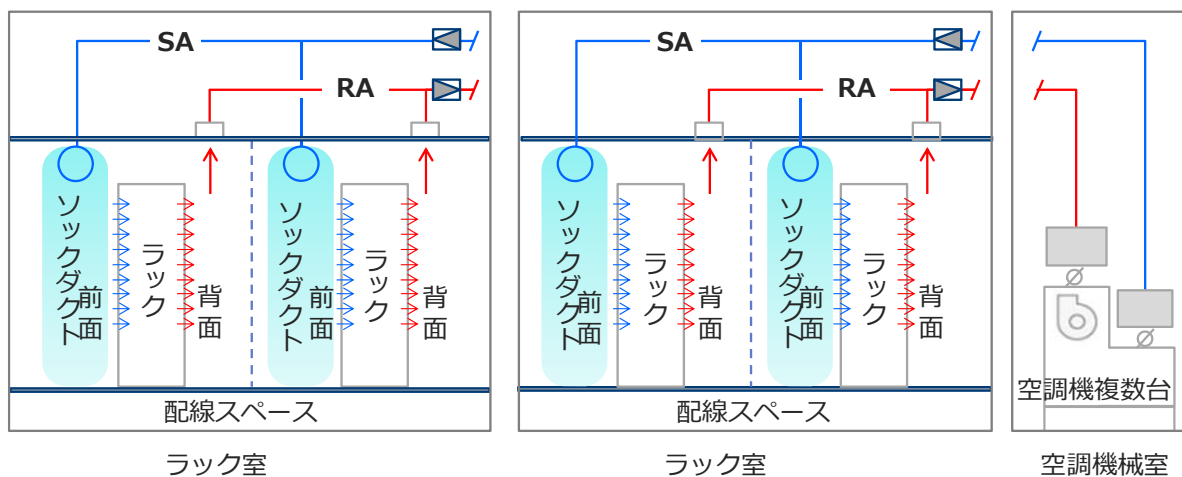
- ◆ 利用形態（収録や準備時等）により大きく異なる空調負荷特性に対応して変化するスタジオ空調システムの構築



# 01 放送機能の特性に適した省CO<sub>2</sub>技術

## 3) ラック室における不燃性ソックダクトを利用した大温度差空調システム

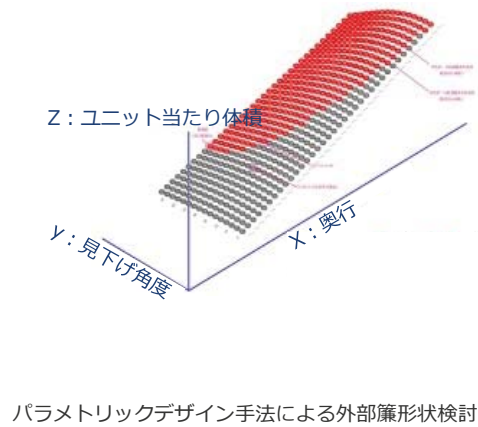
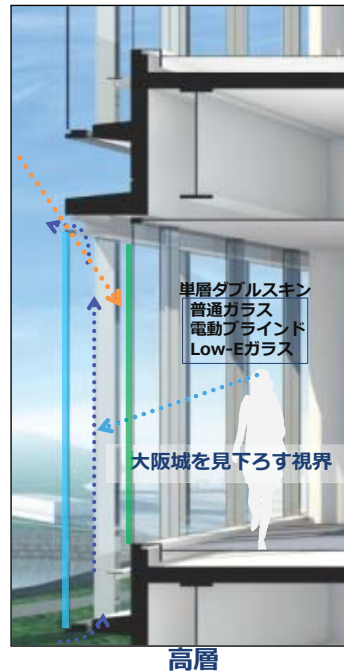
- ◆ ソックダクトをラック室空調に採用  
→無結露，全周から均一吹き出し，不燃化による安全性向上，省力化
- ◆ 冷水大温度差と変风量・空気搬送ファン台数制御による搬送動力の低減



## 02 スマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO<sub>2</sub>技術

### 1) 眺望性と省エネルギー性能を両立した高性能ファサードシステム

- ◆ 眺望性の確保と日射遮蔽性能を両立した高性能ファサードを構成
- ◆ 太陽光追尾連動電動ブラインド制御による日射抑制
- ◆ BIM、パラメトリックデザイン設計手法により意匠性・省資源・遮蔽効果を最適化

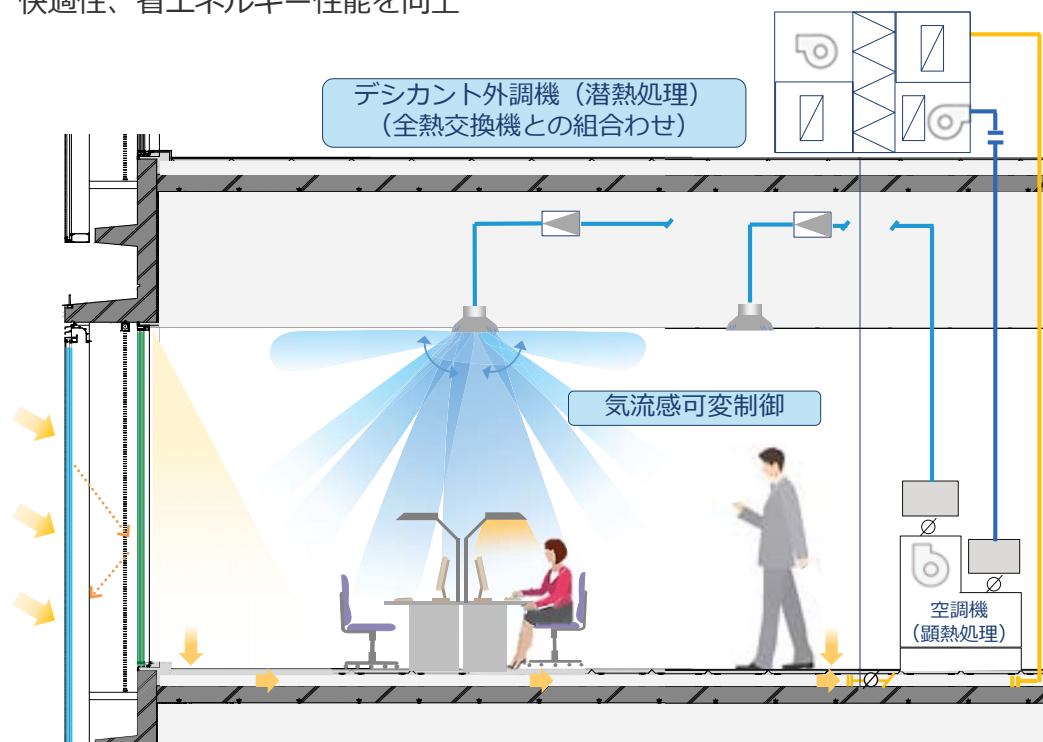


6

## 02 スマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO<sub>2</sub>技術

### 2) デシカント外調機による潜顕分離空調と執務者の気流感可変制御システム

- ◆ 顕熱・潜熱を分離処理する高効率空調、気流感可変制御により、快適性、省エネルギー性能を向上

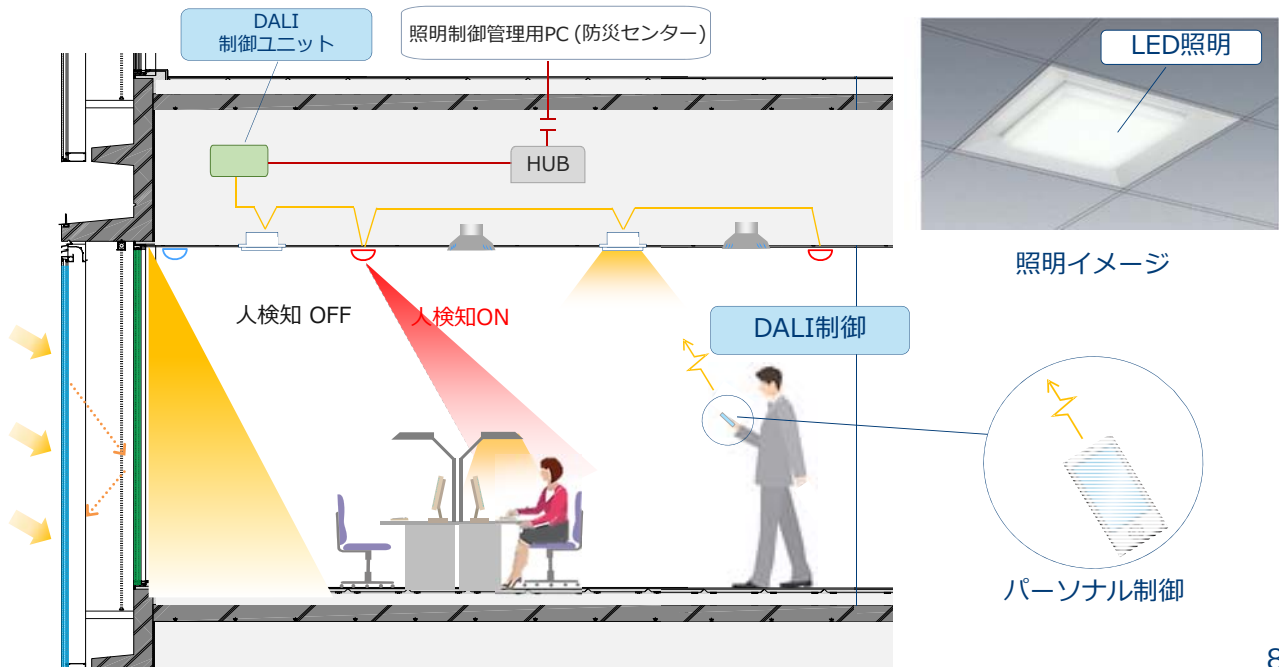


7

## 02 スマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO<sub>2</sub>技術

### 3) 明るさ感を高める照明制御システムとパーソナル制御

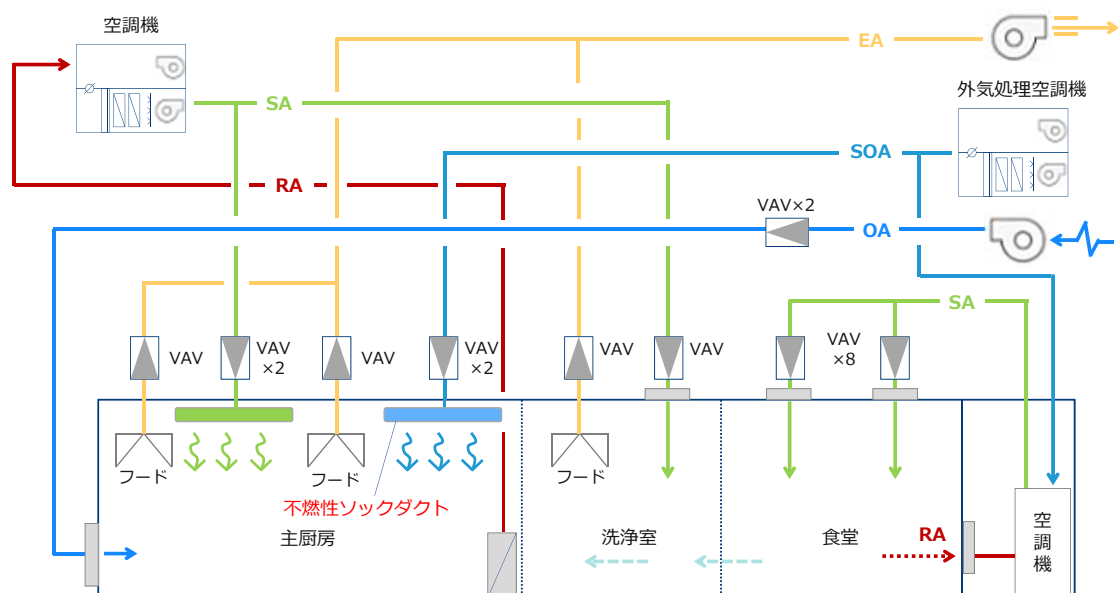
- ◆ 天井面、人の視野角での明るさ感を高めた照明器具を採用
- ◆ DALI制御を利用し、人検知・明るさセンサーにより照明をきめ細かく制御



## 02 スマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO<sub>2</sub>技術

### 4) 厨房利用実態に応じた換気風量制御システム

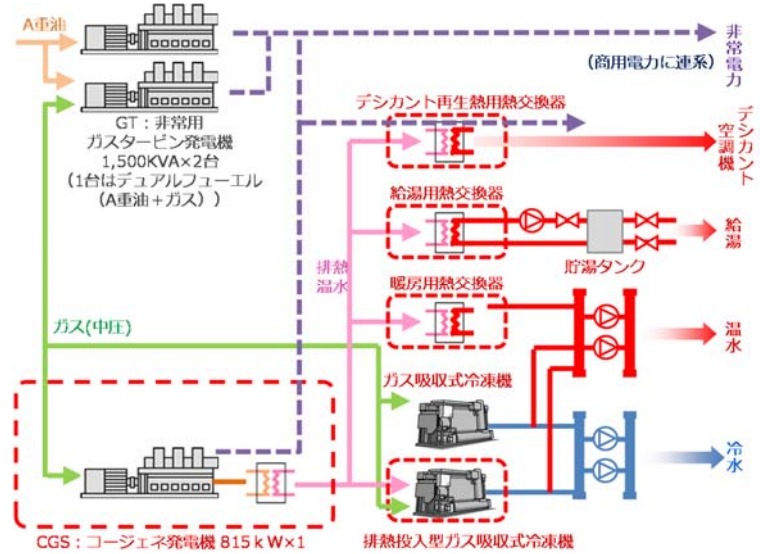
- ◆ 厨房機器の利用実態（ガス消費量、電流値）に応じた換気量の変風量制御により、換気・空調エネルギーを削減
- ◆ 導入外気を空調処理空気と未処理空気に分け、厨房プランニングと整合
- ◆ 未処理空気は排気経路までショートパスさせ、外気処理エネルギーを削減



# 03 地域貢献に配慮した非常時のエネルギー自立と省CO<sub>2</sub>の実現

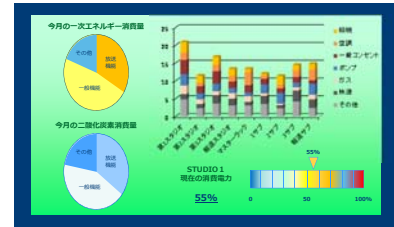
## 1) 省CO<sub>2</sub>と非常時の地域貢献を目指した中圧ガス利用コージェネレーションシステム

- ◆ 放送機能継続のための各種BCP対策とCGSの導入
- ◆ 常時  
→デマンドカット+排熱利用
- ◆ 非常時  
→一般部・共用部へ電力供給  
来館中の帰宅困難者に対応
- ◆ 中圧ガス利用による省CO<sub>2</sub>



## 2) 放送施設のエネルギー見える化による省エネ行動の促進と災害時の情報発信

- ◆ デジタルサイネージによる放送機能のエネルギー見える化
- ◆ 非常時 災害情報の表示等の情報提供に活用



10

## 事業全体の省CO<sub>2</sub>効果

- 01 放送機能の特性に適した省CO<sub>2</sub>技術
- 02 スマートウェルネスに配慮した普及性の高い省CO<sub>2</sub>技術
- 03 地域貢献に配慮した非常時のエネルギー自立と省CO<sub>2</sub>の実現

上記の取組みにより大阪ビジネスパークに位置する次代の放送施設を目指します



11